

「きくこと・はなすこと」

早いもので、1学期もあと3週間あまりとなりました。子ども達は、落ち着いて学習に取り組んでいるかなと思い、毎日、教室を回っています。

さて、経済産業省のデータに「社会で求められる力」の第一位86.5%・第二位72.1%という数字があります。何のことだかおわかりでしょうか。コミュニケーション能力と基礎学力だそうです。トヨタ自動車や味の素など産業界が必要としている力は

①失敗しても粘り強く取り組む力

②疑問を持ち考え抜く力

③多様な人々とともに、目標に向けて協力する力だそうです。

最近、いろいろな会でよく聞く話ですが、オックスフォード大学の教授が、「10年後の社会では、今ある職業の47%がロボットなどに任せられ、人間は必要なくなるであろう。」というお話です。でも、コミュニケーションに関する部分はロボットには任せられません。では、コミュニケーション能力における小学校段階はどうでしょう。わたしは、子どもたち一人一人が相手の話を真剣にしっかり聞いて、それにきちんと答え、話すことができればいいのではと考えています。それだけで円満な学校生活が送れ、基礎学力もつきやすくなります。子どもたちが聞く能力、話す能力をしっかりと身につけ、一人一人が、誰とでも上手にかかわっていきける中野上小学校にしたいものです。

校 長 土井 安博